



新たなる時代に向けて

信州の2030年への道筋は 太陽光が牽引する

再エネ比率36~38%に向けて



株式会社リックス

〒395-0155 長野県飯田市三日市場1466-1
営業時間／9:00～18:00 定休日／毎月曜、日曜日 TEL.0265-25-6745 www.lics-net.com

[家電部門]
EDON でんき館リックス

株式会社リックス



2050年 カーボンニュートラルで 持続可能な南信州の実現に向けて

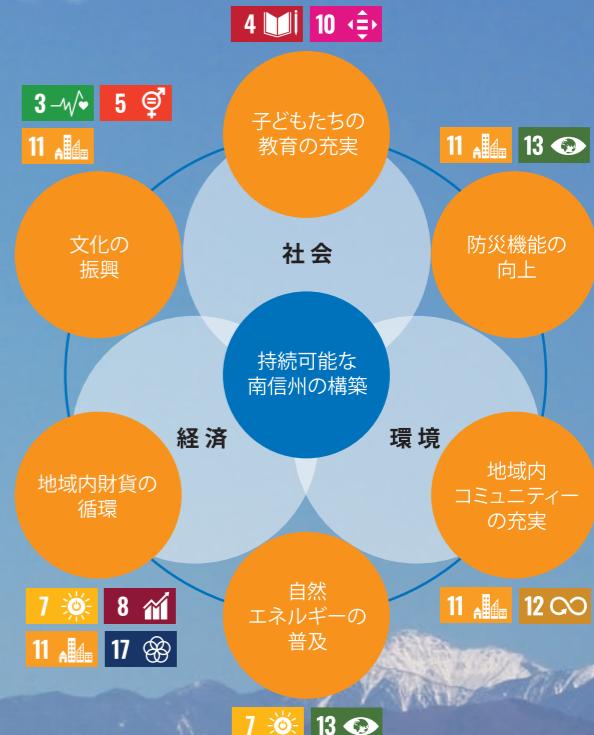
地球温暖化の解決には市町村、
民間企業、NPOなどのあらゆる機関の皆様と
官民の枠を越えて連携して取り組む
ことが重要です。
株式会社リックスは、長野県の

気候異常事態宣言
2050ゼロ・カーボンへの決意に賛同し
「省エネルギー」の推進と
「再生可能エネルギー」の普及拡大を図り
災害にも強い
持続可能な南信州の実現に
貢献していきたいと思います。



SDGs達成に向けた方針

株式会社リックスは、
愛するふるさと南信州を拠点として、
“再生可能エネルギーで南信州を元気に!”
結プロジェクトを通じて
「子どもたちの教育の充実」
「防災機能の向上」
「文化の振興等による地域の活性化」を図り
持続可能な南信州の実現を目指すと共に
SDGs(持続可能な開発目標)の
達成に貢献します。



事業内容

- 1 「結プロジェクト」
(再生可能エネルギー発電事業)
- 2 法人用産業用太陽光発電
蓄電池・省エネ機器
- 3 個人用住宅用太陽光発電
蓄電池・V2H
- 4 営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)
- 5 家電製品販売、リフォーム
オール電化(エディオンFC)

結プロジェクト ロゴコンセプト

結（ゆい）とは、主に小さな集落や自治単位における共同作業の制度であり、一人で行うには多大な費用と期間、そして労力が必要な作業を、集落の住民総出で助け合い、協力し合う相互扶助の精神で成り立っているという意味があります。

昔から協力しながら助け合ってきた相互扶助「結の精神」は、このふるさとにも根付いています。

また、心と心、人と人を結ぶといわれる「結び」の伝統芸術水引。ロゴのモチーフである熨斗鮑は縁起物とされ、不老長寿の薬として、長寿をもたらす象徴です。結プロジェクトを通して結びつき、繋がり、広まった「縁」が地域発展のために未長く続いている願望が込められています。

結プロジェクトは、伝統と革新性をもったプロジェクトで、人と人、人と地域、企業を永続的に繋げ、地域や、地域に暮らす人々、そして子どもたちの豊かな未来へと繋がっていくプロジェクトです。



再エネで南信州を元気に
結プロジェクト
YUI PROJECT

公共施設



9市町村
45施設で
発電事業

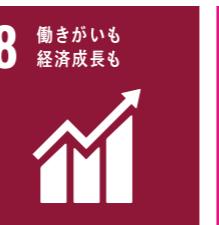


再エネで南信州を元気に
結プロジェクト
YUI PROJECT

文化 振興



スポーツ文化、
音楽文化の
振興



SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT
長野県SDGs推進企業

1

結プロジェクト【公共施設編】

PUBLIC FACILITY 公共施設への取り組み

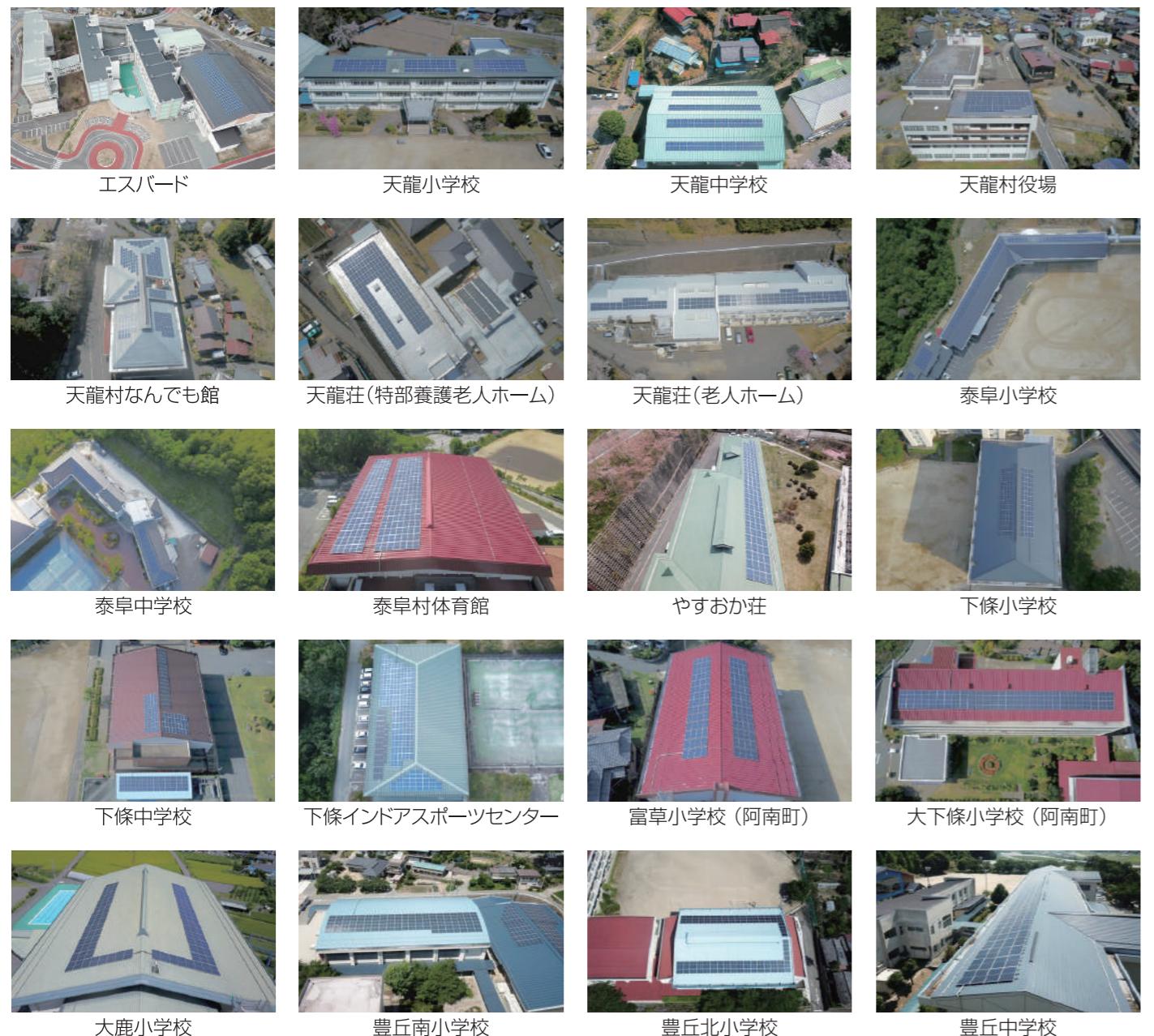
学校を中心に太陽光発電設備を設置させていただくことで、子どもたちが再生可能エネルギーを身近に感じていただき、これからの時代に重要なエネルギーなどを学ぶ環境教育などを提供させていただきます(令和6年から)。また公共施設は安心・安全な防災機能の向上を図ることが大きな目的でもあります。

「結プロジェクト」の「結」は、地域の方々で協力し合ってという意味もあります。結の精神の元、地域の皆様と共に子どもたちの教育の充実と防災機能と防災意識の向上を図り、安心・安全な街にしていきたいと思います。

飯田市下伊那9市町村45施設で稼働中

- 南信州広域連合／1施設
- 阿南街／2施設
- 大鹿村／1施設
- 高森町／1施設
- 喬木村／3施設
- 天龍村／6施設
- 下條村／3施設
- 豊丘村／6施設
- 泰阜村／4施設
- 飯田市／9地区・18施設

施工実績



【南信州広域連合】 エスバード	49.5kw
【天龍村】 天龍小学校	22kw
天龍中学校	22kw
天龍村役場	22kw
なんでも館	38.5kw
天龍荘(特養)	33kw
天龍荘(老人ホーム)	22kw
【泰阜村】 泰阜小学校	44kw
泰阜中学校	22kw
泰阜村体育館	49.5kw
やすおか荘	22kw
【下條村】 下條小学校	22kw
下條中学校	22kw
下條村インドアスポーツセンター	33kw
【阿南町】 富草小学校	22kw
大下条小学校	22kw
【大鹿村】 大鹿小学校	22kw
【豊丘村】 豊丘南小学校	22kw
豊丘北小学校	22kw
豊丘中学校	22kw
豊丘学校給食共同調理所	33kw
豊丘村体育館	49.5kw
豊丘村神稲児童クラブ	11kw
【高森町】 高森町給食センター	38.5kw
【喬木村】 喬木第一小学校	22kw
喬木第二小学校	22kw
喬木中学校	22kw
千代小学校	22kw
千栄小学校	22kw
松尾公民館	22kw
松尾小学校	22kw
上久堅公民館	22kw
鼎公民館	22kw
鼎小学校	22kw
鼎中学校	22kw
川路公民館	22kw
川路小学校	22kw
竜丘小学校	22kw
南信濃公民館	22kw
和田小学校	22kw
遠山中学校	22kw
座光寺公民館	22kw
座光寺小学校	22kw
伊賀良公民館	16.5kw
伊賀良小学校	22kw



伊賀良小学校

1 結プロジェクト [文化振興編]

CULTURAL PROMOTION

～リニア開通を見据えた地域の活性化～ 文化振興への取り組み

子どもたちが夢を抱き、その夢に向かって夢中になれる環境づくり

リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えて、ふるさとの発展が重要です。その発展に欠かすことができるのが「文化」です。この地域でしか味わえない「食」文化、この地域で古くから伝承されてきている「伝統」文化、また全世界共通である「スポーツ」「音楽」文化。文化は“心を豊か”にし、ふるさとに大切な“人の繋がり”を創ってくれます。その文化振興に再生可能エネルギーを使って、持続可能な南信州の実現を図るために、結プロジェクト「文化振興編」を立ち上げました。

まずは、「文化振興スポーツ編」ですが、地元企業さまから屋根をお借りし、太陽光発電システムの設置により得た売電利益の一部を、南信州を活動エリアとして、ふるさとのため、子どもたちのために頑張っているクラブチームに寄付させていただきます。各インフラの開通を見据えたなかでの活動の充実を図り、スポーツ文化の振興とふるさとの発展に寄与して参ります。



有限会社和泉庄 松尾工場
飯田市松尾／出力27.5kw、CO₂削減量／16.380kg-CO₂/kwh



社会福祉法人一陽会 特別養護老人ホーム 陽だまりの丘
飯田市北方／出力38.5kw、CO₂削減量／22.932kg-CO₂/kwh

※CO₂削減量はJEPAガイドラインCO₂削減に関する基準値より算出 ※モジュールはREC製

若者の夢を支える 地域スポーツチームへの援助

私たち株式会社リックスは、南信州で活躍する子どもたちのサッカー、ラグビーチームを支援しています。

太陽光発電による売電収益の一部を、これらのチームに寄付し、若者たちがスポーツを通じて夢を追いかけられる環境を提供しています。私たちの支援は、地域の若者たちに希望と機会を与えることで、南信州の将来を明るく照らしています。



音楽で結ぶコミュニティや 南信州の音楽文化を豊かにするために 支援をしております

地元の音楽フェスティバルなどを支援して音楽を通じたコミュニティ形成に貢献しています。

これらの音楽活動は、地域住民に感動と結びつきをもたらし、南信州の文化的多様性を高めています。



古き良き伝統を未来へ 南信州の文化遺産を次世代へ

私たちは南信州の貴重な伝統文化の保護に取り組んでいきたいと思います。地元の祭りや伝統工芸の支援を通じて、この地域独自の歴史と文化を次世代に継承していくことが大切だと考えます。

再生可能エネルギーの売電利益などを活用し、伝統文化の活動やイベントを経済的に支え、地域のアイデンティティと結びついた文化を維持することで南信州の魅力を高めていければと思います。



阿南ショッピングセンター 協業組合 ナピカ
阿南町西條／出力49.5kw、CO₂削減量／29.484kg-CO₂/kwh



ハナブサ精機株式会社 鈴岡工場隣倉庫
飯田市駄野／出力33w、CO₂削減量／19.656kg-CO₂/kwh

結プロジェクト【文化振興編】

文化は“心を豊か”にし、ふるさとに大切な“人の繋がり”を創ってくれます。地元企業さまから屋根をお借りし、太陽光発電システムの設置により得た売電利益の一部を南信州を活動エリアとして、ふるさとのため、子どもたちのために頑張っているクラブチームに寄付させていただきます。



結プロジェクトについて

「再生可能エネルギーを夢に還元する」というコンセプトの元パックアップいただきおり、先日もキッズフェスティバルで120個のボールを寄付していただきました。

保育園をまわったり、そういった活動を通じてサッカーへの興味が広がり、競技人口が増えることに繋がっていくと考えていますので大変感謝しています。

これからさらに、行政や地域の皆さんの理解が深まり広がると継続した活動の力となり、クラブが大きく成長することは地域活性化に繋がると思っています。

地域に不足しているもの

街が一体化し、盛り上がるためのホームグラウンドが必要です。

サッカ一人気も手伝って、競技人口も増え、全体のレベルが上がってきた。ただし、ひとつだけこの地域で変わらないもの、それがグラウンドです。ホームグラウンドと呼べるもの、それから芝生のグラウンドがありません。

この芝生のホームグラウンドがこの地域に必要で、グラウンドの横に2、3段くらいの手作り看板でもあれば、そこに保護者の皆さんや地域の方々が集えます。そこで会話も興味も広がります。

子どもたちが思い切り駆け回れ、且つ地域の皆さんが集まる場所、なかなか私たちだけではできないので、一緒に手を組んでやっていけたらと思っております。



子どもたちに対する期待

夢を持って欲しいです。サッカーを通じて夢に向かって一生懸命取り組み、人として成長していく。ジュニア、ジュニアユースからはJリーグに行けるような選手や、日本を代表するような選手が何人でもいいので育って欲しいと思っています。そして、ゆくゆくは指導者や別の形で帰ってきて地域に貢献して欲しいと願っています。

アザリー飯田FC 会長 上沼 直樹



結プロジェクトについて

環境への配慮、危機管理、あるいはスポーツを通じた地域の活性化、当然事業として成り立っていること、この発想がまた素晴らしいなと思いました。多方面に渡って多くの方の賛同を得られるし、これがモデルケースになっていけば色々な角度から皆さん協力してくれて、事業もスポーツ振興も進むんだろうと思っています。

地域の方に住んでいてよかったと思ってもらえる、外から来ても住みたいと感じてもらえる地域づくりに繋がっていくと思います。



地域に不足しているもの

先ず、施設です。スポーツを行うには体育館もグラウンドも足りていません。私たちも自分たちでグラウンドを開発していますが、そういう施設が増えれば、自分たちは勿論、県外、市外からもこの土地に来てくれます。そこでまた繋がりを持てるし、地域の方の目に触れる機会も増え、競技人口の増加にも繋がっていきます。

もうひとつは、部活動は盛んですが、クラブチームの活動が盛んではありません。スポーツをクラブで広げていくというところでの理解がまだ深まっていないので、ぜひ広めていきたいです。そうすることにより施設も増え、気持ちも整ってくると、より相乗効果が期待でき、強化も含めスポーツ振興に繋がると思います。



子どもたちに対する期待

子どもたちには、スポーツを真剣に取り組む中で真の仲間を作りたいって欲しい、人の気持ちや痛みも理解し合える、そういう良い仲間を作り地域を盛り上げていって欲しい、そういう子どもたちの育成ためにも頑張っていきたいと思っています。

南信州クラブ 理事長 上小澤 健



2 産業用自家消費型太陽光発電システム・蓄電池システム

法人のお客様 高騰し続ける電気代



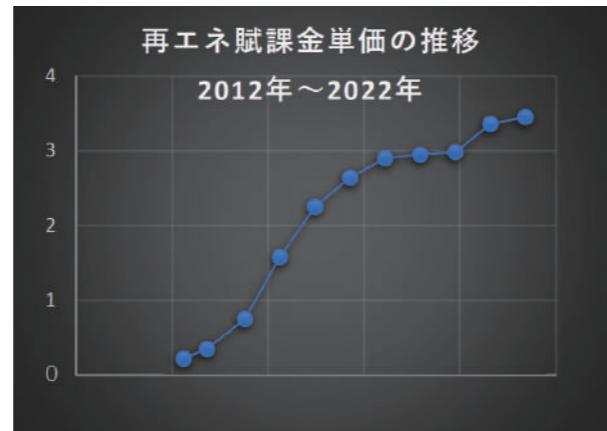
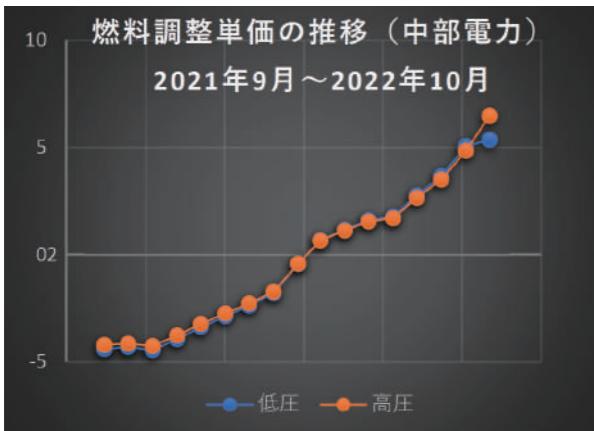
電気代高騰に伴う対策方法として **電気使用量を削減する** 必要があります

電気料金の構成

- 基本料金
+
電力量料金
+
再エネ賦課金

基本料金 (kW)	契約電力 × 基本料金単価 × 力率割引
従量料金 (kWh)	電力料金単価 × 使用電力量
燃料調整費 (kWh)	1kWhあたり定額(毎月変動あり) 燃料調整費単価 × 使用電力量 火力発電のための燃料(原油、液化天然ガス、石炭)の価格変動によって反映される
再エネ賦課金 (kWh)	1kWhあたり定額(年に1回経産省にて定められる) 再エネ賦課金単価 × 使用電力量 電力会社等が再エネの買取りに要した費用を、電気料金の一部として、国民が負担する費用

電気使用量が大きく関係して負います



最も有効な対策方法は**自家消費型太陽光設備を導入し**
電力会社から購入する**「使用電力量」を減らすこと**

産業用自家消費型 太陽光発電システム

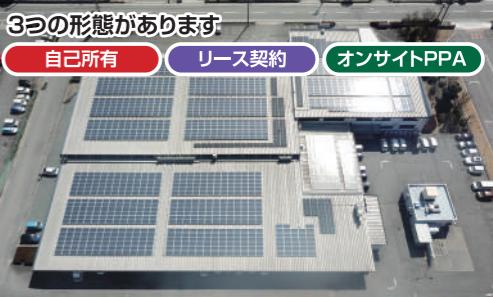
★エネルギーを「売る」時代から「使う」時代へ

会社・工場・店舗・診療所・精肉店、スーパーなどの屋根を使って **電気代消滅 & 環境対策**

リックスでは自家消費型太陽光発電システムの形態

- ①自己所有 ②リース契約 ③オンサイトPPA

全てにおいてご提供・ご紹介出来ます



令和3年度 環境省補助金 飯田下伊那初 ※1

令和4年度 環境省補助金 2年連続採択 ※1

令和5年度 環境省補助金 採択 ※2

※1 「ストレージバリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低廉促進事業補助金」
※2 「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現するへの自立・分散型エネルギー設備導入推進事業」
※3 リックスが関わったお客様の会社・行政に交付決定されました。

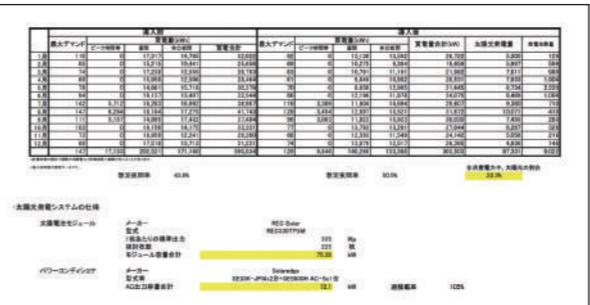
■自家消費型太陽光システムのメリット

- 電気代最大 **50%** 削減 環境経営 で企業価値向上 SDG's への取組に貢献 税制優遇による **節税対策**
非常に電源として 停電対策 屋内を快適にする 断熱効果 補助金制度 が使える

★自家消費型太陽光発電はシミュレーションが重要!

リックスでは下記の様なシミュレーションを作成して、お客様に合った発電設備をご提案しています。
何故ならばお客様ごと電気使用状況が異なるためです

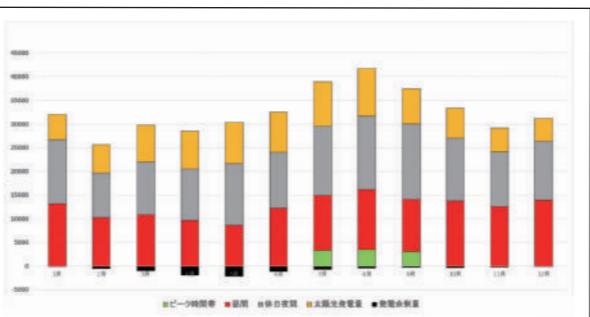
①電力消費データ／太陽光発電システム導入後の比較



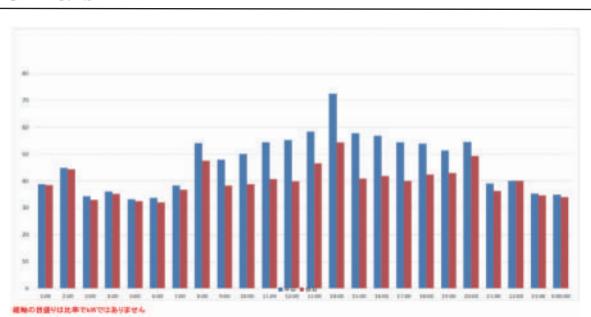
②電力コスト試算(燃料調整費は含まず)



③太陽光発電導入後の電力消費区分



④電力負担パターンのイメージ



■設計から補助金申請まですべてリックスにお任せ下さい



※次年度の補助金は年度末に確定致します。

産業用自家消費型太陽光発電・蓄電池システム

リックスの施工事例

法人のお客様 **高圧** (50kw以上の工場・事務所・倉庫など)



飯田市 N社 / 269kw



飯田市 M社 / 75kw



飯田市 N社 PCS



飯田市 N社 PCS+高圧連係盤



飯田市 N社 高圧連係盤



飯田市 N社 高圧連係盤



高森町 M社 PCS



高森町 M社 PCS+ダウントランス



高森町 M社 ダウントランス



高森町 M社 マルチメーター他

法人のお客様 **低圧** (50kw以下の工場・事務所・倉庫など)



飯田市 D社 / 37kw



飯田市 K社 / 17kw



飯田市 S社 / 28kw



飯田市 H社 / 23kw



飯田市 M社 / 20kw



飯田市 S社 / 37kw

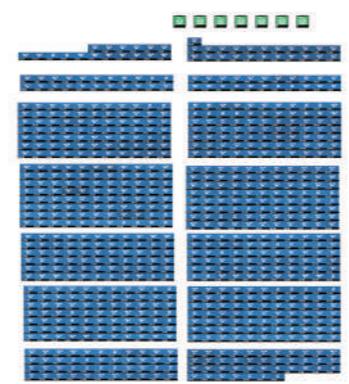


飯田市 K保育園 / 20kw



飯田市 I社 / 37kw

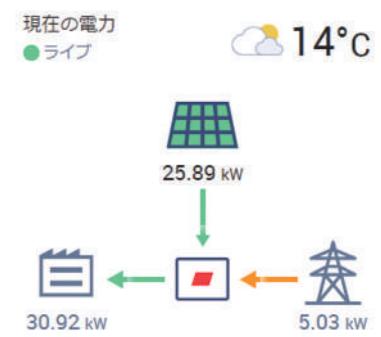
モニタリングによる発電状況



青天時は ほぼ昼間の電力を貯めている



オプティマイザーによる監視



産業用自家消費型太陽光発電・蓄電池システム

行政のお客様（庁舎・学校・公民館など）

天龍村総合体育施設 太陽光発電設備+蓄電池システム



【システム構成】

- モジュール合計出力: 56.94kw (REC365TP4M 365W×156枚)
 - 太陽光用PCS出力: 49.9kw (SE製SE17.5K-JP3台)
 - 蓄電池用PCS出力: 49.9kw (日東工業製 サファLink -ONE- 内PCS)
 - 蓄電池容量: 104.4kWh (日東工業製 サファLink -ONE-)
 - パワーオプティマイザー: 78個 (設置面: 東面78枚 / 西面78枚 勾配: 21.8度 4寸)

■完成式・点灯式の様子



EC製:REC365TP4M 365W×156枚



電池システム：日東工業製 サファLink -ONE-



電池システム：日東工業製 サファLink -ONE-
本製電気自動車リユースバッテリー 6パック



替盤：鶴田電機製



olarEdge製: SE17.5K-JP3台

- ★リックスが中心となりシステム設計
- ★非常時も充放電可能
- ★日東工業製蓄電池日本で初めて導入
- ★環境省の補助金(補助率1/2)申請



3 個人のお客様〈住宅用太陽光システム・蓄電池システム V2H〉

カーボンニュートラルな生活を実現するために

ご自宅の屋根で太陽光発電するとこんなメリットが!

地球にやさしい!!

発電時に二酸化炭素や
大気汚染物質を
出しません

非常時に備えて!!

蓄電池と組み合わせれば
夜間の非常用
電源にも!
もしもの時
に安心♪

電気代を節約

電気代高騰の今こそ
屋根ソーラーが
おトク!
お財布にも
いいさ

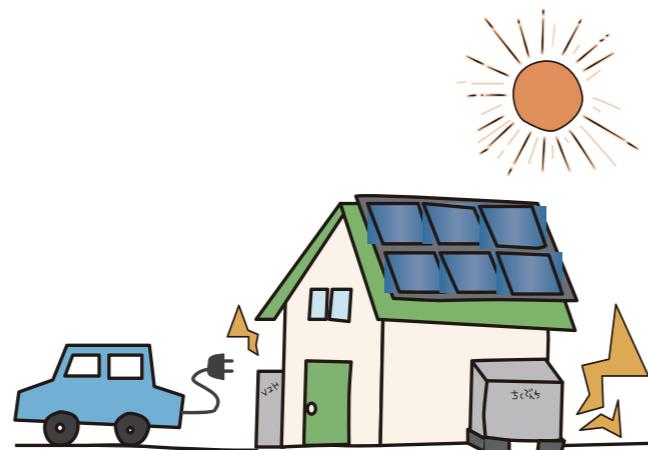


長野県の補助金

〈既存住宅エネルギー自立化補助金〉

補助金額(最大)

● 太陽光パネル+蓄電池	20万円
● 太陽光パネル+V2H	15万円
● 蓄電池 (太陽光パネル設置済みの方)	15万円
● V2H (太陽光パネル設置済みの方)	10万円



飯田市の補助金

〈再生可能エネルギーを活用してゼロカーボンシティを実現しましょう〉



高森町・松川町・下條村・豊丘村・阿南町など

町村によって異なりますが太陽光発電システム・蓄電池システムと補助金が出ます。
詳細は当社までお問い合わせください。

設計から提案、工事、メンテナンス、そして補助金申請まですべてお任せ下さい。

リックスのこだわり

太陽光モジュール

発電事業で成功をおさめるには太陽電池パネルの最適な選択が必要です。

リックスが選ぶモジュールは、「健全な財務状況」、「高い発電量」、「高い耐久性」の3つが備わった製品を使用します。

●発電事業を確実に成功させるための3つの秘訣

1.健全な財務状況

2.圧倒的な実発電量

3.高い耐久性

高品質工事

設計・施工・管理とそれぞれの
プロフェッショナルがチーム
を組んで質の高い工事を心
がけております。



メンテナンス

専門的な測定機器やドローンなど最新の機器と遠隔監視装置で常にお客様の発電所を見守っております。



安心保証



リックス 施工実績

●太陽光パネル



●蓄電池



●V2H(EV車専用充放電装置)



お客様のご家庭にあったシステムを設計いたします。

4

農家・農業法人の皆様【営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)】

畑の上にソーラーパネル
田んぼの上にもソーラーパネル

耕作放棄地の再生と農業の振興

ソーラーシェアリング=農業+太陽光発電
[農地を担いながら、エネルギーも担う]

農地の有効活用の新しいカタチ、
始めてみませんか?

野菜や果実をつくっている畠、お米をつくっている田んぼの空中を利用して、農作物の収穫量を下げずに太陽光発電をする、それがソーラーシェアリング。農地に支柱を立て、上部空間に藤棚のように太陽光発電設備を設置します。

農業だけよりも売電収入により、収益が安定すれば、新規就農の呼び水にもなることが期待されています。

農水省は2013年3月から一定の条件下で設置を認めており、既に全国で約2,000件の導入例があります。



飯田・下伊那ではNo.1の実績 リックス ソーラーシェアリング

飯田・下伊那で初めてソーラーシェアリングの実施に成功しました。



ブルーベリー



菌床しいたけ



ブルーベリー



万次郎かぼちゃ

★耕作放棄地・遊休農地が増大 ★観光農園化 ★第6産業化 ★多様な雇用の創出

ソーラーシェアリングを始めたい方、ご興味のある方に

飯田市、阿南町、豊丘村、下條村で、ソーラーシェアリング事業可能な農地を計10区画確保しております。(令和7年3月末失効)

農地の条件

- 済 下部農地での営農が可能な第一種農地
- 済 周辺農家、住民の理解が得られる場所
- 済 送電線が近くにあること
- 未 20年間農業が継続できること



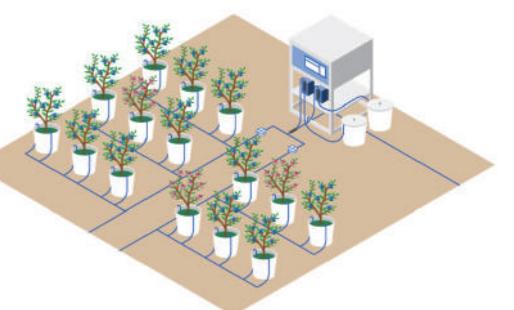
発電の条件

- 済 電力会社の送電線への接続許可
- 済 経産省の事業認定の取得
- 未 地元農業委員会の一時転用許可

ソーラーシェアリング事業の条件(低圧の場合)

リックスのソーラーシェアリング 儲かる農業の追求

●ブルーベリー栽培



バッグカルチャーシステム概念図

●万次郎かぼちゃの栽培



●菌床シイタケの栽培



経済最前線

戦略に迫る

2020年(令和2年)12月8日(火曜日)

リックス（飯田市）は10月から、農作物を栽培しながら太陽光発電をするソーラーシェアリング事業に、飯田・下伊那地域で初めて取り組んでいます。代表取締役の熊谷さん（48）は「太陽光発電事業の将来の可能性などを聞いた。（聞き手・小沢克也）主な事業内容は、父の代から続いている家電製品の販売やリフォーム、太陽光発電設置の販売・施工などを手掛ける。」

リックス 1973年に「伊賀良電化サービス」として創業。2003年に有限会社「リックス」へ13年に株式会社化。資本金500万円、従業員3人。家電販売、太陽光による発電事業の三つが事業の柱だ。元は東芝の家電販売・施工などを

リックス 熊谷 弘 代表取締役

太陽光発電×農業 進める

太陽光パネルの下で栽培しているシイタケ。「2週間ほどで収穫できる」と話す熊谷代表取締役（飯田市）

1972年、飯田市生まれ。大学卒業後、父が経営する伊賀良電化サービスに入り、有限会社リックス設立とともに代表に就任した。

太陽光パネルを敷き詰めたハウスの中で菌床シイタケの栽培を始めた。発電と作物栽培を同時にでき、農家の収入増にもつながるのではないか。現在、ブルーベリー栽培の準備も進めている。今後の事業展開は、地域活性化につながることではないか。

今は発電した電気を中部電力などに売れるようになり、発電した電気を地域の人々や企業に直接貢献の提案をしていきたい。

今後の事業展開は、ブルーベリー栽培の準備も進めている。今後の事業展開は、地域活性化につながることではないか。

今は発電した電気を中部電力などに売れるようになり、発電した電気を地域の人々や企業に直接貢献の提案をしていきたい。

今後の事業展開は、ブルーベリー栽培の準備も進めている。今後の事業展開は、地域活性化につながることではないか。

5 家電製品販売・リフォーム・オール電化

エディオンと全く同じ商品をご提供できます

エディオンの下請け・修理部門ではございません!

家電において「地域専門店」と「量販店」が業務提携することで実現した長野県唯一のスタイル。エディオンの「価格」「商品」「保証」「ポイント付与」「サービス」など、すべてリックスでご提供できます。



■家電部門エディオンFC経営

EDION エディオン ひとつの電球(あかり)から、真心込めて安心をお届けします

でんき館リックス

地域密着型家電専門店

日本最大級家電量販店

リックス × エディオン

業務提携

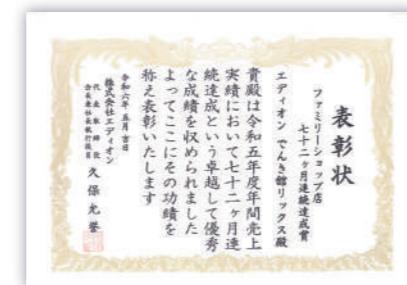
お客様の「喜び」「満足」は私たちの生きがいです

この地域で誕生し、この地域のお客様によって育てられた「リックス」。この地域に対する想いは違います。よそから来た価格だけの大きなお店には負けません。小さくても一味違う、この地域のお客様のためになくてはならないピカリと輝く存在を目指します!!



エディオンFC店750店舗で唯一
72ヶ月予算連続達成
快挙を成し遂げる

毎年行われるエディオンフランチャイズ方針発表会。
2023年は栄えある賞「72ヶ月連続達成賞」を頂くことが出来ました。



“でんき”でお客様の幸せづくりのお手伝い



Interview 1

営業・工事
熊谷 優希

資格: 第三種主任技術者 科目免除
低圧・高圧・特別高圧電気取扱教育修了証 取得
工事担任者証 取得、第一種電気工事士 科目合格
第二種電気工事士

お客様の「喜び」「満足」のために

私はリックスに入社して目指していることは、電気のプロフェッショナルになってお客様に「喜び」と「満足」を与える存在になることです。確かな技術力や知見を活かし、お客様のご要望に対してベストなご提案ができるようになりたいと考えています。

工業高校に入学してから、大学を卒業するまで様々な専門科目を勉強し、資格にも挑戦してきました。実際に現場で働くことを考えると、これまで培ってきた技術や知識を参考に、場合に応じた対応ができるようなスキルや柔軟性が必要となってきます。

貴社に入社した後、様々な経験を通して、自らの実力の向上を図りながら、お客様に寄り添えられる安心で信頼のできる経営者・技術者を目指していきたいと考えております



Interview 2

営業・工事
高崎 健一

資格: 第二種電気工事士
リフォームスペシャリストマスター
第1・2種太陽光技術認定

人生の“いきがい”を見つけました!

家電製品の販売・施工などに関心があり、これから先を考えても、この仕事はなくてはならない仕事だと感じ入社しました。

リックスでは、様々な学びの場を与えてくれます。お陰様で今では住宅太陽光、蓄電池システムの設計からご提案まで出来るようになりました。

家電においては、販売から工事まで一人でこなすこともあります。お客様にとっても、ずっと同じ担当が対応するので安心出来ると思います。とてもやりがいがあり、毎日が充実しております。



Interview 3

営業・総務
前澤 由美子

資格: 福祉住環境コーディネーター
リフォームスペシャリストマスター

お客さまとの“ご縁”を大切に!

少人数でアットホームな会社ですが、地域一番店エディオンFCでも日本一を目指しており、経営陣とスタッフが一丸となり、お客さまに喜んでいただけるよう仕事に取り組んでいます。

昔の地域専門店と比べ、エディオンのすべての商品やサービス(長期保証やポイント)がご提供できるようになっており、安価で質の高いサービスでお客さまに喜んでいただいている、仕事がとても楽しいです。お客さまとの“ご縁”に自然と笑顔が増えます。

「強く」て「良い」会社社員の家族からいつまでも愛される会社

■ここがリックスの3つのポイント

Point 1 成長できる環境が充実

風通しが良く和気あいあいとしているため、先輩や上司が親身になってフォローしてくれるなど、安心してスキルアップできます。

Point 2 働きながら社会貢献できる

「再生可能エネルギーで南信州を元気にしたい」という想いのもと、「結プロジェクト」を通じてさまざまな社会貢献活動を行っています。

Point 3 優しい仲間と笑顔で働こう

人間関係はリックスの自慢! 笑顔・感謝・感動。いつも優しく、時に厳しい先輩たちと働く職場で社会人として成長しませんか。



エス ディー ジー ズ あなたの街のSDGs ～長野県SDGs推進登録企業の紹介～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯田エフエム放送ステーションは長野県SDGs推進企業登録事業所です。弊社の取引先などのSDGs達成に向けたサービスの取り組み、環境啓発活動の一つとして、この2022年冬号の紙面からSDGs推進企業の紹介を行っていきます。2022年冬号は初回という事で、そもそもSDGsって何だろう?を中心に株式会社リックスの取り組みなどを代表取締役の熊谷弘さんにインタビューしました。

株式会社リックス



株式会社リックス

代表取締役 熊谷 弘



代表取締役 熊谷 弘さん

Q1 近年ニュースなどでよく耳にする「SDGs*」。17色のカラフルなモチーフ、スーツにバッジなどご存じの方も多いかと思いますが、SDGsとは何でしょう?

A1 熊谷: 2015年9月に国連加盟国193か国によって採択された「持続可能な開発目標」です。人間および地球の繁栄のための2030年までの行動計画として17の目標と169のターゲットから構成されています。世界中が誰一人取り残さない社会を築くために行動する世界規模の開発目標といつてもいいでしょう。

*Sustainable Development Goalsの略語

Q2 「持続可能な開発目標」と聞くと難しい様な気がしますが、地球環境に対する危機感や様々な限界が見えてきていることに徐々に気付きはじめていると思います。わたしたちは具体的にどう行動していけばよいのでしょうか?

A2 熊谷: SDGsの誕生過程には2015年を年限としてMDGsというミレニアム開発目標というものがありました。ずっと国連では地球をどのように導くか絶えず考えていたんですね。

今、私たちは日本で豊かな生活をしています。世界規模では飢餓に苦しむ国も存在します。その他様々な問題が山積しており、世界中で孫の世代…永代に美しい地球を残すことが重要です。今は幸せかもしれませんが「誰かの不幸の上に自分の幸せを築かないために」という意識が重要だと思います。まずは意識改革から始めましょう。

Q3 意識改革を進めるには主導する国、県、企業などの取り組みも重要です。長野県ではSDGs推進企業登録が1000社近くあり企業での取り組み意識が高い地域です。その中で株式会社リックスではどのような取り組みを行っているのでしょうか?

A3 熊谷: 愛するふるさと南信州を拠点として再生可能エネルギーで南信州を元気にということで「結プロジェクト」を立ち上げています。子供たちの教育の充実、防災機能の向上、文化の振興等を図ることによって地域活性化をはかって持続可能な南信州を目指すとともにSDGsの達成に貢献していくことを方針としています。重点の結いプロジェクトの達成においては飯田下伊那の公共施設に太陽光発電をあげてその使用料を還元し子供たちの教育の充実、地域の防災機能の向上、リニアによる地域活性化、スポーツ・音楽・食・伝統文化などに関し再生可能エネルギーから得た財源からそれらの文化振興を図り、心豊かに飯田独自の「結」の部分につなげていくことで地域の発展を再生可能エネルギーで図っていくことを目標に掲げています。

Q4 きっかけは太陽光発電事業なのですが地域の活性化につなげるまで考えていらっしゃるんですね。今年、飯田市はゼロカーボンシティ宣言をしました。SDGsの中でもゼロカーボンにつながる項目は個人でも取り組めますよね?

A4 熊谷: カーボンニュートラルの考え方方は、CO₂は必ず排出されるのだけれど、プラスの部分とマイナスの部分を相殺してゼロにしようという考え方です。それには再生可能エネルギーの普及と省エネが重要です。市民の皆さんも省エネの取り組みを行い、出来るだけCO₂を出さないこと。また再生可能エネルギーを取り込みCO₂削減の両輪で取り組むことが大事だと思います。今、SDGsが学びの場に導入されたり、高校入試で試験に出たり、児童会などでもフードドライブなどに取り組むなど、若年層に浸透しつつあります。また、保護者の中には「1週間の献立を立てて料理しているので食品ロスはゼロ」「残り物で作るレシピをスマホアプリで検索して料理を作る」など食品ロスの取り組みを自然にしています。大事なのは一人一人がSDGsを学んだ中で何かできることを見つけて取り組むことだと思います。

Q5 おしまいにSDGsの重要な理念に「誰一人取り残さない」というものが宣言されています。熊谷さんのSDGsへの思い、またはSDGsの取り組みを通じて伝えたいメッセージを聞かせてください。

A5 熊谷: 地球環境がこのままではまずいな、自然環境が壊れていくことを目の当たりにして、わが社として取り組むべきことは再生可能エネルギーの普及、省エネ機器の推進が一つのきっかけでした。今は立場的に教育に携わることも多く、子供たち保護者、全県、全市一丸となってSDGsに取り組むことで世の中が良くなっていくと思います。地球を孫の世代へ残していくために私たちの幸せにおいて誰かが不幸になることは良くないことです。今、大人が伴走者として子供たちと共にSDGsに取り組むことで世の中が明るくなつていればうれしいと思います。是非、一人一人の意識から変えていきましょう。

文・インタビュー：堀 竜也（飯田エフエム放送株式会社編成制作局長）

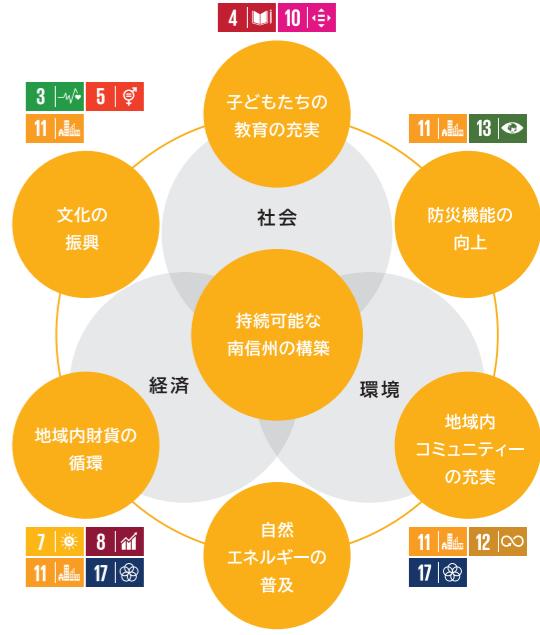
再エネで南信州を元気に



結プロジェクト
YUI PROJECT



再エネで持続可能な南信州の構築図



災害時の電力を守る

LPガス&ガソリン ハイブリット式 非常用可搬型発電機



エルソナは東日本大震災の経験を活かして生まれた非常用発電機です。

2011年3月11日に発生した東日本大震災ではライフラインの復旧、非常時のエネルギー確保等、さまざまな問題に直面しました。

その中でも電力の確保は大きな問題でしたが、ガソリンや軽油を燃料とする発電機では深刻な燃料不足により発電機があっても稼働させる事ができず充分に電気を確保する事ができませんでした。燃料の中でもLPガスの復旧だけは、早期におこなわれましたが、それに対応した発電機がありませんでした。

この経験から生まれたのがLPガスとガソリンが使用できる非常用可搬型発電機「エルソナ」シリーズです。



Q どんな発電機? ~エルソナには4つのポイントがあります!~

01 LPガスとガソリンが切替え使用できるハイブリット式

「深刻な燃料不足が起こり、ガソリンは入手困難だった」

燃料には利便性が高いLPガスを探用し、さらにガソリンも使用できるハイブリット式としました。
LPガス使用の場合、一般的な50kgボンベで約30時間稼働させることができるので電源確保に大いに役立ちます。

02 余裕のある出力オフィスや家庭の大部分をカバー

「小さな発電機では、容量が足りず使用できる機器が限られた」

容量が小さいLPガス発電機は、限られた製品にしか利用できません。
「ELSONA」は、定格出力に余裕があるので電気機器を同時に使用でき幅広く利用できます。

03 LPガス仕様でメンテナンスの手間を軽減

「いざという時に動かなかったガソリン発電機」

LPガスは長期間保存しても劣化しにくいので、ガソリン発電機において必要な燃料の抜き取りや、キャブレター掃除などのメンテナンスが容易です。
また、長期保管後でもスムーズに始動できます。

04 LPガスは優れたエネルギー

「LPガスは災害に強かった」

LPガスは個別に調査・点検を行うことができ、災害時迅速な復旧が可能です。都市ガス使用エリアでも、LPガスは容易に運ぶことが出来るので、避難所などさまざまな状況下で活用できます。
ガソリンや軽油などの燃料と比べて劣化しにくいため、万が一の備えとして長期保存に向いています。

型式	ELSONA S-5500	ELSONA T-7500
定格出力		
定格出力 (kVA)※1	5.0kVA(50Hz)/5.5kVA(60Hz)	7.0kVA(50Hz)/7.5kVA(60Hz)
燃料		
ガス	●	●
ガソリン	●	●
出力		
単相 AC100	●	●
単相 AC200 (NEMA L15-30)	●	●
三相 AC200 (NEMA L15-30)		●
DC12VV-8.3A	●	

希望小売価格 630,000円
(税・送料別)希望小売価格 930,000円
(税・送料別)

納品実績



結プロジェクト 公共施設編

南 岩 1言 小川 寿千 月刊
2018年(平成30年) 7月 5日 木曜日

結プロジェクト 文化振興編

南 岩 1言 小川 寿千 月刊
2021年(令和3年) 11月 20日 土曜日

飯田市伊賀良地区調印式



飯田市川路地区調印式

